

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当たり9.71人と横ばいとなっており例年より多い状態が続いています。安芸区31.5人と特に多く、佐伯区13.3人、東区12.3人となっています。

また、基幹病院2か所の迅速診断キットによるロタウイルスの検出数は、5月も多い状態が続いており注意が必要です。

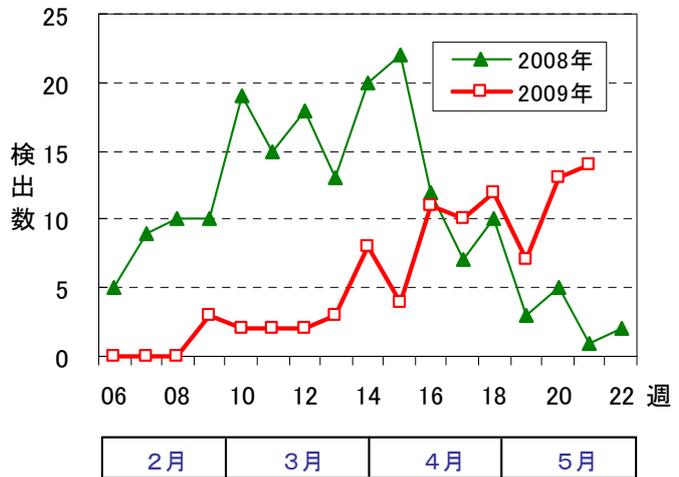
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり3.08人とやや増加しています。安芸区7.5人、安佐南区5.5人となっています。例年6月ごろにかけて多い時期となりますので注意が必要です。

3. インフルエンザ

定点当たり0.65人と定点当たり1.00人を下回り終息傾向となっていますが、まだ散発的に報告されています。

迅速診断キットによるロタウイルス検出状況
(基幹病院2か所)



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	24	0.65	0.72	↘	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.58	
咽頭結膜熱	13	0.54	0.59		流行性耳下腺炎	12	0.50	0.84	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	3.08	2.46	↗	RSウイルス感染症	-	-	0.01	
感染性胃腸炎	233	9.71	7.31	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	27	1.13	2.28	↘	流行性角結膜炎	12	1.50	1.00	
手足口病	2	0.08	0.93		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	10	0.42	0.45		無菌性髄膜炎	-	-	0.08	
突発性発しん	17	0.71	0.81		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.43	
百日咳	7	0.29	0.12		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ (赤) ↓ (青)

増減 ↗ (黄) ↘ (青)

微増減 ↗ (白) ↘ (白)

横ばい → (白)

前週と比較しておおむね1:2以上の増減

前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
 (注3) オウム病を除く

■1類~5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	6	81	女性(30歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・3人
4	レジオネラ症	1	1	女性(20歳代)
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	女性(10歳未満)
5	梅毒	1	2	男性(30歳代)

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

報告数	報告地	週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
			広島市	第17週	160	11	47	274	35	-	9	14	4	-	17	-	-	10	-	-
広島市	第18週	102	11	59	250	33	1	13	13	3	-	11	-	-	9	-	-	3	-	
広島市	第19週	67	14	48	205	46	-	12	13	9	4	16	-	-	16	-	-	2	-	
広島市	第20週	41	6	61	233	53	3	11	15	8	5	16	-	1	11	-	-	2	-	
広島市	第21週	24	13	74	233	27	2	10	17	7	2	12	-	-	12	-	-	1	-	
定点当り	広島市	第17週	4.32	0.46	1.96	11.42	1.46	-	0.38	0.58	0.17	-	0.71	-	-	1.25	-	-	0.29	-
定点当り	広島市	第18週	2.76	0.46	2.46	10.42	1.38	0.04	0.54	0.54	0.13	-	0.46	-	-	1.13	-	-	0.43	-
定点当り	広島市	第19週	1.81	0.58	2.00	8.54	1.92	-	0.50	0.54	0.38	0.17	0.67	-	-	2.00	-	-	0.29	-
定点当り	広島市	第20週	1.11	0.25	2.54	9.71	2.21	0.13	0.46	0.63	0.33	0.21	0.67	-	0.13	1.38	-	-	0.29	-
定点当り	広島市	第21週	0.65	0.54	3.08	9.71	1.13	0.08	0.42	0.71	0.29	0.08	0.50	-	-	1.50	-	-	0.14	-
全国	第19週	1.68	0.21	1.18	5.56	1.63	0.05	0.08	0.42	0.03	0.04	0.49	0.07	0.01	0.41	0.02	0.03	0.39	-	
全国	第20週	1.06	0.32	2.00	6.92	1.95	0.10	0.16	0.67	0.07	0.09	0.67	0.07	0.01	0.55	0.03	0.03	0.43	0.03	

(注1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2) オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	6	男	2009/05/15	咽頭拭い液	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	13	男	2009/05/15	咽頭拭い液	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	5	女	2009/05/16	咽頭拭い液	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	13	女	2009/05/18	咽頭拭い液	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	13	女	2009/05/19	鼻汁(拭い液)	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	42	女	2009/05/20	鼻汁(拭い液)	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	23	男	2009/05/21	咽頭拭い液	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	19	男	2009/05/22	咽頭拭い液	インフルエンザA香港型
インフルエンザ	23	男	2009/05/14	咽頭拭い液	インフルエンザB型
咽頭結膜熱	2	女	2009/04/18	咽頭拭い液	アデノウイルス5型
感染性胃腸炎	1	女	2009/04/02	糞便	アデノウイルス2型
感染性胃腸炎	1	女	2009/04/02	糞便	ロタウイルス(A群)
その他の呼吸器疾患(肺炎)	3	男	2009/04/07	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
その他の消化器疾患(腸重積症)	2	女	2009/03/24	糞便	アデノウイルス2型
その他の疾患(不明熱/熱性疾患)	1	男	2009/04/02	鼻汁(拭い液)	アデノウイルス1型

【参考】新型インフルエンザの予防方法は、通常の季節性インフルエンザと基本的には同じです。

●流水と石けんで手洗いを励行しましょう。

時計や指輪、アクセサリなどをはずしてから、手を洗いましょう。洗った後は清潔なタオルやペーパータオル等で水を十分に拭き取りましょう。タオルの共用はやめましょう。手のひらや手の甲だけでなく、指の付け根、手首、爪の間もしっかりと洗いましょう。

●うがいを励行しましょう(特に帰宅後)。

●外出時には(特に人込みでは)、マスクを着用しましょう(不織布性のマスクが推奨されます)。

●咳エチケットを実行しましょう。

咳やくしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻をおおい、他の人から顔をそむけできるだけ2メートルくらい離れましょう。使用したティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。ティッシュを持ち合わせない場合は、口や鼻を自分の手や腕、袖などでおおひましょう。咳やくしゃみの後は、流水と石けんでしっかりと手を洗いましょう。

●睡眠をしっかりととり、偏食せずバランスの取れた食事をし、体力をつけましょう。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp